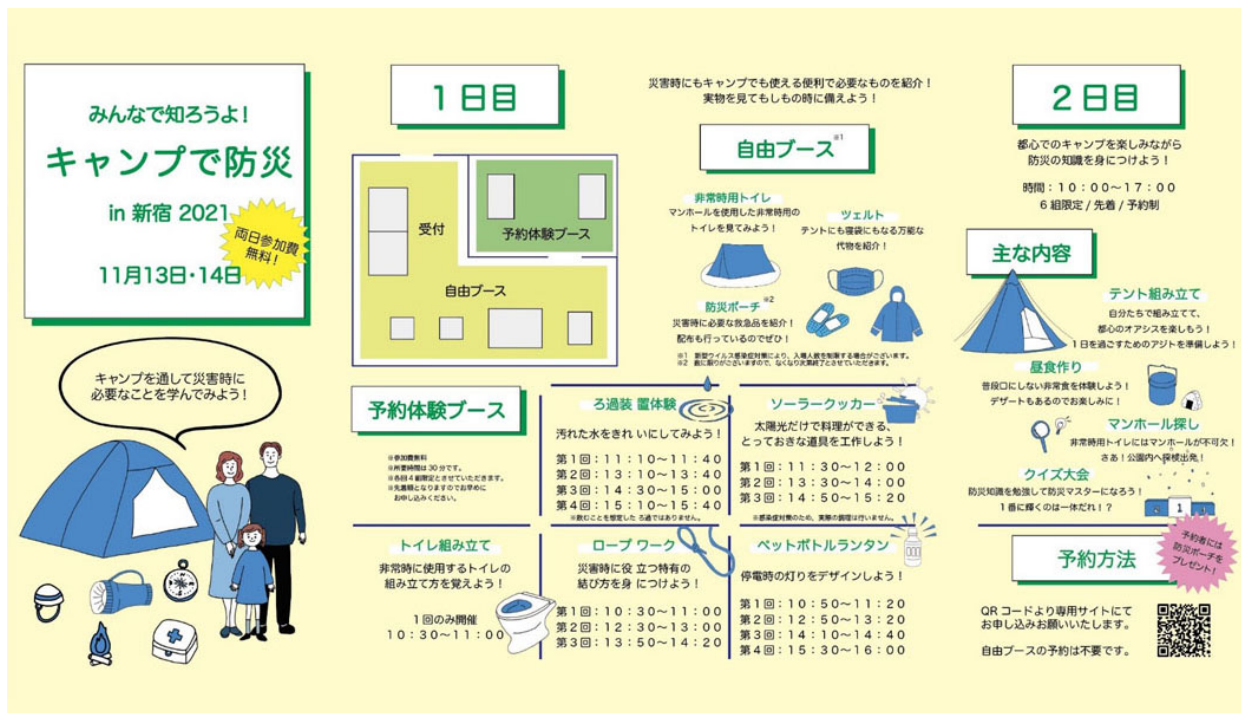


報道関係各位

2021年11月10日

工学院大学学生が、11/13-14 に新宿で日帰り防災キャンプを開催 非常用トイレを広域避難場所を探すなど、地域の防災意識向上に貢献

工学院大学(学長:伊藤 慎一郎、所在地:東京都新宿区/八王子市)の学生プロジェクトまち開発プロジェクトは、新宿中央公園で地域の親子を対象に「キャンプで防災 in 新宿 2021」を開催します。11月13日(土)・14日(日)にロープワークや火を使わない食事体験、非常用トイレ探しなどを通して、小学生らが楽しく防災を学びます。



みんなで知ろうよ!
キャンプで防災
in 新宿 2021
11月13日・14日
両日参加費 無料!

キャンプを通して災害時に必要なことを学んでみよう!

1日目
災害時にもキャンプでも使える便利で必要なものを紹介! 実物を見てもしもの時に備えよう!

自由ブース
非常用トイレ: マンホールを使用した非常用のトイレを見てみよう!
ツェルト: テントにも使われる多様な代物を紹介!
防災ポーチ: 災害時に必要な食品を紹介! 配布も行っているのぞいて!

予約体験ブース
ろ過装置体験: 汚れた水をきれいにしてみよう!
ソーラークッカー: 太陽光だけで料理ができる、とっておきな道具を工作しよう!
ペットボトルランタン: 停電時の灯りをデザインしよう!

2日目
都心でのキャンプを楽しみながら防災の知識を身につけよう!
時間: 10:00~17:00
6組限定/先着/予約制

主な内容
テント組み立て: 自分たちで組み立て、都心のオアシスを楽しもう!
昼食作り: 普段口にしない非常食を体験しよう!
マンホール探し: 非常用トイレにはマンホールが不可欠!
クイズ大会: 防災知識を勉強して防災マスターになろう!

予約方法
QRコードより専用サイトにてお申し込みをお願いします。
自由ブースの予約は不要です。

■学生コメント:まち開発プロジェクト 近藤巴奈さん(建築学部まちづくり学科3年)
私たちまち開発プロジェクトは、工学院大学新宿キャンパスがある西新宿地域の個人商店・事業者・公的機関・住民と協力した活動することでまちを豊かにし、地域活性化を目指しています。今回のイベントは、都心で暮らす人々は自然に囲まれてゆったり過ごせる場所が限られることと、広域避難場所である新宿中央公園の機能があまり認識されていないことを一挙に解決したく、企画しました。当日は、キャンプでも災害時でも役立つ知識を体験します。予約不要のブースもありますので、新宿中央公園で一緒に楽しみながら学びましょう。

■詳細
日時 11月13日(土)10:30~16:00 *予約の有無で体験内容は異なる
11月14日(日)10:00~17:00 *予約者のみ参加可
場所 新宿中央公園水の広場
主催 工学院大学 まち開発プロジェクト-Smart Tech-
対象者 主に小学生
実施内容 【13日】予約エリア(体験):ロープワーク、ペットボトルランタン、ろ過装置作り、非常用トイレの組立ほか
自由ブース(展示):段ボールベッド、非常用トイレ(組立後の状態)、防災クイズほか
【14日】防災クイズ、非常食の試食、火を使わないスイーツ作り
予約申込(体験の実施時間案内含む)

http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwgt046/Camp_URL/Camp_URL.html *定員になり次第終了